

ご あ い さ つ



関西大学レスリング部OB会
会 長 松浪 啓一

このたび、我が関西大学レスリング部は歴史を重ね、創部60周年を迎えることとなりました。

おかげさまでこの記念すべき年を迎えることができましたのも、ひとえに関係各位、OB会員皆様へのあたたかいご支援、ご鞭撻の賜物と厚くお礼申し上げます。

60周年の慶事にあたり記念誌を発行して、学園紛争以来幾多の苦しい時期を乗り越え先人が営々と築き上げてこられた輝かしい母校レスリング部の歴史と伝統を継承し、関大レスリング部およびOB会の隆盛を願い、会員相互の親睦と現役部員の強化を目標に、微力ながら取り組んでいく決意です。この節目の年に現役部員が一丸となって、実に17年ぶりに平成19年西日本学生春季リーグ戦において2部から念願の1部昇格を果たし、見事に華を添えてくれました。創部60周年とともにカイザー関大復活の二重の喜びを現役、OBが一体となって共有できる記念の年となり、大変嬉しく思います。現役部員が切磋琢磨して精進を重ね、若手OBをはじめOB会員皆様の熱意、そして現役指導陣の今日までのご苦勞、ご尽力に対し心から感謝とお礼を申し上げます。近年はSF推薦入試制度も確立され、関係者には有望新人獲得に向けて東奔西走していただき、その努力も実を結びました。

さて、60周年記念式典には(財)日本レスリング協会副会長松浪健四郎衆議院議員に記念講演「ペルシアの騎士道」をお願いし、関学、同志社の各OB会代表、応援団にもご出席いただき、素晴らしい記念式典になりました。「関大フォーラム・第3回関大カップ」も60周年記念大会として同時開催され、引き続き行われた凜風館での祝宴にはチビっ子、ご父兄、関係者および関学・同志社の各代表、応援団にも引き続き参加していただき盛大な祝宴となり、無事盛会裡に終えることができました。関大フォーラムは「総合型地域スポーツクラブ」という構想のもと「地域社会への貢献」をも視野に入れ、平成15年9月に創設されました。現役および現役指導陣と、代表OBらが中心となって活動にあたり、新たに会長職を新設して組織の充実を図り、OB会としても全面的にバックアップの体制です。

一方数名のOB諸氏におかれましては、レスリング関係各団体の要職についてご活躍され、大いに関大レスリング部の存在をアピールしていただいていることは誠に嬉しい限りです。

その上、秋には我が母校レスリング部の顧問として長年にわたり我々をご指導いただきました高堂 俊弥 先生、佐藤 博 両先生がこれまでのご功績により、秋の叙勲「瑞宝中授賞」を受章されました。心から御祝いを申し上げます。記念祝賀会もOB、現役が多数出席して嬉しい御祝いの会になりました。

本年を「カイザー関大レスリング部復活元年」と位置づけ、次の70周年を目指して現役・OBが一体となってさらに精進を続けて行きたいと思っております。みなさま方には今後とも、より一層のご指導ならびにご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

なお、最後になりましたが母校レスリング部のますますの隆盛と、関係各位およびOB会員の皆様のご繁栄、ご健勝を祈念するとともに、現役、OB会に対し多大のご支援、ご尽力をいただきました木村大先輩、田邊前幹事長をはじめ、我が部発展のために貢献された物故者に対し心からご冥福をお祈り申し上げます。ありがとうございました。